

拠出金名:初等教育関係拠出金

国際機関等名	ファスト・トラック・イニシアチブ (FTI) (現:教育のためのグローバル・パートナーシップ) (英文名称・略称) Fast Track Initiative (FTI)(現: Global Partnership for Education)				
種 別	国連(事務局)	国連(基金・計画)	国連専門機関	その他	
所管官庁担当局課名	外務省国際協力局地球規模課題総括課				
最近3年間の我が国支払額及びODA率					
単 位	邦 貨 (千 円)	外貨1 (千ドル)	外貨2 (千)	レ ー ト	ODA率(%)
平成22年度	69,711	742		1ドル = 94円	100
平成21年度	123,600	1,200		1ドル = 103円	100
平成20年度	135,600	1,200		1ドル = 113円	100
当該拠出金の目的・用途等	初等教育の完全普及実現のために、途上国に対して教育セクター計画の策定及び実施を支援する				
拠出上位5ヶ国・地域・機関等 (2010年のもの)				国際機関等の財政 (2009年度決算)(千ドル)	
	国 名	金額 (千ドル)	拠出率(注) (%)	当該年度の収入	1,445,155
1位	英国	81,300	25.5	当該年度の支出	762,259
2位	スペイン	79,400	24.9	次年度への繰越	682,896
3位	スウェーデン	45,300	14.2	会計検査機関名	
4位	ノルウェー	25,200	7.9	世界銀行(会計局信託基金部) Trust Fund Division Accounting Department World Bank	
5位	豪	21,400	6.7		
日本は14位、拠出率0.6%					
当該機関等に対する我が国としての評価 (合理化、機能強化のための改革が行われているか、当該機関等の政策に対する我が国の意見の反映度を含む)					
FTIは、アフリカを中心として低所得国における教育セクター計画の実施支援を通じて、MDGsの一つである「初等教育の完全普及」の達成のため重要な役割を果たしてきている。事務局体制の効率化等の各種改革を行っており、2011年11月からは新名称「教育のためのグローバルパートナーシップ」として運営していく。外部評価でも、「初等教育の完全普及」の促進に一定の貢献をしていると評価されている。日本が教育支援を行っている国においては、現地大使館及びJICAが「現地教育グループ」に参加し、調整を行っている。					
邦人職員数 うち幹部以上	0人 うち 人	当該機関全体の職員数 及び邦人職員が占める率		44 人 0%	
邦人職員が占めている幹部ポスト					
ポストの名称		職 員 氏 名		備 考	
当該機関重要ポストへの邦人職員送り込みについての具体的な計画					
今後、邦人職員の送り込みを行っていく考え。					

(注) 我が国と各国とは会計年度が異なるため、拠出率については暦年となっている。